



## 上田西ロータリークラブ

RID2600 東信第2グループ 創立 1990.6.16

会長 / 横沢 宏和

幹事 / 山口 長武

例会/ 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局/ 上田商工会議所

会場/ 上田東急REI ホテル

〒386-0024 上田市大手 1-10-22

〒386-0025 上田市天神 4-24-1

TEL : 0268-26-3900

TEL : 0268-24-1401

FAX : 0268-22-3141

E-mail/ uedawest@ceres.ocn.ne.jp

http://www.uedawest-rc.jp/

## 職業奉仕月間

2025年 1月16日 34期 第1551回

### 新春合同例会

於：東急REI



◆司会  
◆点鐘

会場委員長：宮下康嗣  
会長：横沢宏和

#### ◆斉唱

ソングリーダー：手塚大輔  
「奉仕の理想」



◆特別出席者紹介 会長：横沢宏和  
アドナン・ムハンマド 様  
趙 天澍 様  
カン・メイイク 様



#### ◆ご挨拶

上田市長：土屋陽一 様



#### ◆会長挨拶

会長：横沢宏和  
皆様、新年あけましておめでとうございます。本日の新春合同夜間例会のホストクラブであります上田西ロータリークラブ会長を務めております横沢宏和と申します。どうぞ宜しくお願い致します。本日、土屋上田市長様には、ご公務で大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠に有難うございます。そして本日ご出席を頂きました、東信第二グループ会員の皆様、また特別出席者の皆様ようこそいらっしゃいました。こころより歓迎いたします。

さて今年度は、私たち上田西ロータリークラブにとって2つの理由で特別な年度となっております。1つは、今年度が当クラブの会員であります久保田ガバナー補佐の年度であること。そのため、本日の新春合同夜間例会のホストクラブとして、皆様を歓迎する立場が与えられました。私たちはホストクラブとして、この恒例の年に1度の新春合同夜間例会を開催するにあたり、東信第二グループのロータリアン同士は、共に地域を元気にする為に活動する、最も近く最も大切な仲間であること、そしてこの例会が共に親睦を図るためのとても大切な機会であると改めて感じています。

従って、今日ご出席いただいた東信第二グループの一人お一人にお声を掛けさせて頂き、お酌に回りたいと思っておりました。けれど残念ながら、この度のインフルエンザ等の感染の拡大を鑑み、それは控えさせて頂くことに致しました。ですので、どうぞテーブル毎に、当クラブ会員からの歓迎をお受け頂けたらと思います。宜しくお願い致します。

また、来月2月には、東信第1、第2グループ合同で、IM/会員セミナーが開催されます。こちらも千曲川ロータリークラブ様と共に準備をさせて頂いております。後ほど久保田ガバナー補佐からもご案内があると思いますが、IMはロータリー活動の中でも特に重要な役割を果たすものと考えます。講演やディスカッションを通して、共に新たな知識や情報を得、そして会員間の交流を深め、より連携を強化する機会ともなるからです。ですのでどうぞ、IM/会員セミナーにも大勢の会員の皆様のご参加をお待ちしております。宜しくお願いします。

さらに今年度が上田西ロータリークラブにとって「特別な年度」であるもう1つの理由は、クラブ創立35周年を迎えているからです。この節目の年度にあたり、寄付活動など様々な記念事業を計画しておりますが、特に現在通常の例会の際に、8名のチャーターメンバーによる卓話をお聴きしております。それはチャーターメンバーが、クラブ創立当時から記憶をたどり、各々の思い出や築いてこられた歴史が伝えられる貴重な機会であり、後輩の会員にとって、大変有意義なものとなっております。またその他の主な事業としては、5月に物故者の法要例会と記念旅行を、そして、6月には、記念式典を計画しております。記念式典の際には東信第二グループの会長幹事の皆様もお招き致しますので、その際にはどうぞ一緒にお祝いして下さるようお願い致します。

最後に当クラブの今年度のテーマは「例会を楽しく、笑顔で集まろう」であり、スローガンは、「笑顔笑顔で語り合おうよ」としておりますので。どうぞ今宵も笑顔で語り合い、楽しいひと時をお過ごしください。

◆幹事報告 幹事：山口長武 \*次回例会にて報告

#### ◆出席報告

上田東RC出席・会場委員長：山本 修 様

#### ↓ 当クラブ報告

本日	出席	25名	73.53%
	欠席	9名	(ベース34名)

◆ニコニコBOX 上田 RC ニコニコBOX委員長：

当クラブ報告 ↓

田中克明 様

池田友紀 今井貴美 久保田修二 小池育郷  
 下形眞生 竹内哲也 寺島秀則 中澤栄二  
 成田守夫 箱山繁徳 宮本文明 山口長武  
 山崎信幸 横沢宏和 計14名

前	回	658,000円
今	回	22,000円
累	計	680,000円



◆ガバナー補佐ご挨拶

久保田修二 ガバナー補佐  
 只今、ご紹介頂きました久保田です。改めまして皆様、あけましておめでとうございます。本日はお忙しい中、大勢の皆様ご出席頂きまして有り難うございます。また、土屋市長さんにおかれましては公私ともにご多用の中、ご臨席頂きまして厚く御礼申し上げます。さらに、昨年のガバナー訪問、補佐事前訪問の際は各クラブの会長、幹事さんを始め、会員の皆様に大変お世話になりました。改めて感謝致します。



ところで、昨年11月に地区大会が開催されました。その際、阿部知事がご挨拶され3分の時間を大幅にオーバーし20分近く熱弁を振るったことは参加された方はご記憶にあると思います。その中で、ロータリーに関しては米山奨学生、交換留学生のこと、子供食堂への寄付があったことのお話をされましたが、お話の中で、特に印象的だったのは、人口減少のことを大変心配しておられました。人口減少といいますが、現在、長野県の人口は200万人を下回っています。このままの状況が続くと、2050年には160万人以下、2060年の長野県の総人口は128.5万人、2100年には80万人以下まで減少する見通しです。国立社会保障人口問題研究所によりますと70.1万人となっています。私が数年前に確認した時は74万人となっていましたのでその間で下振れしたということです。人口が35%になるということは各市町村の税収も単純にいうと35%となることであり、土屋市長さんも大変ご苦労されておりますが、こうなりますと当然のことながら、市域全体のインフラの維持は困難にもなります。2100年といいますが遠い未来のような気がしますが、この間のお正月にお年玉を渡した小学校入学前の子や孫が75才から80才程度になる時です。その間、ソフト、ハードの画期的イノベーションが起こらない限り、現在お住みの所で蛇口をひねっても水が出ないという所も多く出てくる事態になりかねません。(爺さん、婆さんさん何してたんだよといわれぬように)ロータリーでは、今年度の2600地区の方針の後段部分は「そして、次の世代に何をわたせるか共に考え行動しましょう」とあります。国際ロータリーも2600地区でも地元の自治体、各種団体とも協力し合い事業を進めていくことが推奨されています。また、昨年12月にRIのアーチック会長が出席した横浜での研修会で「未来への投資」というフレーズを盛んに強調し

ておられました。水は人が生きる上での生命線です。ロータリーはドミニカ共和国の水も大切ですが、子や孫のための「未来の水」はもっと重要です。ロータリー全体が地元回帰へと舵を切りつつある現状を踏まえ今後はこのような事にも、それぞれ職業的スキルやアイデアを生かし、積極的に関与していくことも重要だと考えています。

今年は激動の年といわれていますが、それはおいとしまして、来月の2月15日にはI・M会員セミナーが開催されます。第一部は「これからのロータリー」パネルディスカッションで、第二部は脳科学者黒川伊保子先生の講演となっています。ご期待下さい。それにしても、ロータリアンの各会社が元気でないと活力は生まれません。会員の皆様とご家族のご健康そして各ロータリークラブと会員のお仕事の益々の発展を祈念しご挨拶とさせていただきます。

◆点 鐘

会 長：横沢宏和

— 会場・出席・会報副委員：田邊寛樹 —

【 懇 親 会 】 司 会：親睦活動委員

宮下功司



《開演ご挨拶》

丸子 RC 会長 奥寺浩司 様



《ご挨拶・乾杯》

成田守夫 パストガバナー



歓 談

《アトラクション》 マスカレード 様



《次期ガバナー補佐ご挨拶》

上田六文銭 RC 山崎芳雄 様



《次期担当クラブ会長挨拶》

上田六文銭 RC 会長 吉田 穰 様



♪手に手つないで♪

ソングリーダー： 手塚大輔



《締めご挨拶》

2022-23 年度ガバナー補佐 佐藤重喜 様



ホストクラブお疲れ様でした。